

いつの間にかセミの鳴き声も聞こえ始め、もうすっかり夏ですね！連日の暑さで大人は参ってしまいそうですが、子ども達は暑さなんて何のその！ キッズデンタルパークも子ども達の元気な声で賑わっています。乳幼児は体温調節機能がまだ未熟なため、気温が上昇すると体温調節が追いつかないことがあります。休憩をこまめに取り、水分補給・日差し対策を忘れずに、楽しい夏の思い出をたくさん作ってくださいね♪



★8月の821クラブ★

8月の821クラブはパネルシアターを使ったお話会をしています。♪ちちんぷいぷい〜♪と魔法をかけると、○や△や□などの形が何かに変身しますよ。何に変身するかはお楽しみに★

今回は**図形の理解と意識**をねらいとしています。実際に○△□を区別できるようになるのは2歳前後と言われています。この「物の形を理解する」力は、日常生活に欠かすことのできない能力です。例えば、同じ種類のおもちゃを同じ箱に入れて片づける、靴下や靴を間違えずに履くといったことの土台作りとなってきます。

○△□形の理解の進め方○△□

★10か月頃から箱の中に物を入れたり出したりすることができるようになります。この時期におすすめなのが型はめ玩具です。入らなくてイライラもしますが、できると信じて何度もやってみるのが子どもです。この、できないことをできるまで繰り返すことも遊びとして、楽しんでいる時期に少しずつ「形」に親しませてあげて下さいね。



★型はめも2歳前後では試しながらも入れられるようになってきます。そこで、「これは○だね」「△だね」などと、図形の名称を意識させてあげるようにしてみてください。また、3歳前後では右図のようなパズルを用いてみるのもいいですよ。



★積み木もおすすめです。「これは○だね」と声を掛けながら遊ばせてあげて下さい。積み木は、物の形だけでなく、物の大小、物の色、物の重さなどを理解させる時にも活用できます。色・形・重さなどが異なる積み木が入ったセットがいいですよ。



子どもたちがかかりやすい夏場の感染症に手足口病、ヘルパンギーナ、咽頭結膜熱（プール熱）があります。この三つの病気を総称して「**3大夏風邪**」とも呼ばれています。

それぞれの特徴をまとめてみました。

	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜炎
感染経路	飛沫感染 経口感染 水泡の内容物	飛沫感染 接触感染 経口感染	飛沫感染 接触感染 結膜からの感染
潜伏期間	3日から6日	3日から6日	5日から7日
症状	手のひら、足の裏、口の中に水泡ができる。 口の中の発疹が痛み、食欲が低下することもある。 発疹は2〜3日で褐色になり、その後消える。 熱はあまり上がらず、38度以下が多い。	38〜39度の高熱が出る。 喉の奥が赤く腫れ、小さな水泡ができる。 水泡が強い痛みを伴うことが多い。 食欲が低下する。	39度前後の高熱が続く。 のどの痛み、目の充血、目やにを伴う。 プールの水を介して結膜から感染することもある。

これらの病気は特効薬がなく、対処療法が基本となります。大切なのはこまめな水分補給です。また、食欲が低下することが多いため、飲みやすいスポーツ飲料や、軟らかくて飲み込みやすいゼリー、プリン、ヨーグルトなどを与えるといいですよ。

正しい手洗いの手順

- 1 水を流して手をぬらす
- 2 石けんを手にとって手をとって
- 3 泡立て
- 4 手のこう
- 5 指の間
- 6 親指
- 7 手のひら、手の先
- 8 手首
- 9 しっかり流して
- 10 きれいにふいて

手洗い完ぺき!

感染を防ぐには手洗いが基本です。しっかり予防して、減で楽しい夏にしましょうね！

